

報道各位

新潟市危機管理防災局防災課

拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓いー奪還ー」の公演について

本市では、北朝鮮による拉致問題や特定失踪者の問題への認識を深め、理解を広げていくため、拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓いー奪還ー」の公演を下記のとおり開催いたします。

つきましては、当日の取材・報道についてご高配を賜りますようお願いいたします。
(取材の申込は、別添の内閣官房「貼り出し」をご覧ください。)

記

1 日 時 令和7年9月3日(水) 14:00~16:30 (開場:13:00)

2 会 場 新潟市民芸術文化会館(りゅーとぴあ)劇場
(新潟市中央区一番堀通町3-2)

3 主 催 政府拉致問題対策本部、新潟県、新潟市

4 プログラム

○主催者等挨拶

○拉致問題の概要説明

○ミニコンサート「空と海の向こう」

(シンガーソングライター:山口采希)

○舞台劇「めぐみへの誓い-奪還-」(上演時間:約90分)

5 参加者 一般申込者、新潟市内の中学生約500名 等 約700名

6 取材について

- ・取材の申込は、別添、内閣官房「貼り出し」の2をご覧ください。
- ・上演終了後、参加した中学生の代表によるぶら下がり取材を行います。
詳細は、当日ご案内いたします。

問い合わせ

新潟市危機管理防災局防災課

担当:高橋、田辺

電話:025-226-1140

令和7年8月27日
内閣官房

拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い―奪還―」 新潟県新潟市公演について

9月3日（水）、政府拉致問題対策本部、新潟県、新潟市の共催で、劇団夜想会による拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い―奪還―」を新潟市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）劇場において上演いたします。

本公演は、国民の皆様が拉致問題への認識を深め、拉致問題の悲劇を深く理解していただく一助となるよう政府、自治体が企画したものです。

1. 行事の概要

- 主 催：政府拉致問題対策本部、新潟県、新潟市
（後援：法務省、外務省、文部科学省）
- 場 所：新潟市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）劇場
（新潟県新潟市中央区一番堀通町3-2）
- 開催日時：9月3日（水）13:00 開場／14:00 開会／16:30 閉会（予定）
- プログラム概要：
 - 1. 主催者挨拶（内閣官房拉致問題対策本部事務局、新潟県、新潟市）
 - 2. 拉致問題の概要説明（内閣官房拉致問題対策本部事務局）
 - 3. ミニコンサート「空と海の向こう」
（シンガーソングライター：山口采希）
 - 4. 舞台劇「めぐみへの誓い―奪還―」（上演時間：約90分）
脚本・演出：野伏翔、上演：劇団夜想会
出演：原田大二郎（横田滋 役）、石村とも子（横田早紀江 役）、
北陽子（横田めぐみ 役）、辺見のり子（田口八重子 役）他

2. 取材について

- 舞台劇上演中は、報道エリア内での固定撮影のみとし、来場者の鑑賞の支障とならないように撮影願います。舞台劇の構成上、上演中の入退場は御遠慮ください。開会（14:00）から閉会（16:30）までを通して、ホール内におけるストロボ、携帯電話、及びPCキーボード等、光や音を発する機器の使用は御遠慮ください。カメラのシャッター音は消音設定としてください。携帯電話やPCなどを御使用いただく場合は、ロビーにてお願いします。
- 当日10:00から予定している舞台稽古（ゲネプロ）も撮影が可能ですので、御希望があれば事前登録（取材申込み）の際に併せてお伝えください。
- 取材スペースの都合上、各社1名（スチールカメラを含む）とさせていただきます（TVカメラによる取材は御相談ください）。
- 現地取材を希望される方は、9月2日（火）12:00までに、下記必要事項を下記取材申込先までe-mailにてお知らせください。

- 必要事項：①社名
②所属部署名
③氏名
④携帯電話番号
⑤メールアドレス
⑥取材の形式（ペン、スチールカメラ、TVカメラ、その他）
⑦ゲネプロの撮影の要否
⑧本公演の撮影の要否
⑨劇団夜想会への取材の要否

取材申込先：hiroshi.miyamoto.w4p@cas.go.jp

- 受付の際、名刺を1枚申し受けますので、御用意ください。
- 当日は記者証、自社腕章等、身分が証明できるものを見やすいところに着用し、以下の集合時間・場所に御参集ください。

集合時間：9月3日（水）13:00（ゲネプロ撮影を希望される場合は9:30）
集合場所：新潟市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）劇場 プレス受付

（本件に関する問合せ先）

内閣官房拉致問題対策本部事務局 宮本

TEL：03-3581-8898（直通） hiroshi.miyamoto.w4p@cas.go.jp